



優良住宅部品性能試験方法書

Methods of Testing Performance for
Quality Housing Components

エレベーター

Elevators

〔階段室型共同住宅用エレベーター（昇降路ユニット）〕

[Elevators for Direct Access Type Apartment housing (Elevator shaft units)]

BLT ELDU : 2011

2012年3月30日公表・施行

一般財団法人 **ニセーリビニガ**

I. 性能試験項目

(※ 以下の項目はBL独自で定めている試験項目についてのみであり、その他の試験項目については、認定基準本文参照。)

項目	試験番号	別表
1. 外装材の衝撃試験	BLT ELDU-01	別表 1

試験体

試験体の種別、形状、個数については、性能試験方法で示すとおりとする。ただし、個数の下限は当財団の判断によるものとする。

また、試験体は認定申請時提出された設計図書の図面、仕様書の内容と同一の物であるとし、差異のある場合は、追加試験の要請もあり得る。

試験結果の表示

定量的に表示しうるものは図表化を図ること。また、外観観察については具体的に、何が、いつ、どのような状態になったかを試験目的にそって簡潔に記述すること。なお、試験体、試験装置は詳細図を添付し、また、試験結果を示すのに有効な場合は写真を添付すること。

優良住宅部品性能試験方法書（階段室型共同住宅用エレベーター）

別表

1

(1) 性能試験名称	外装材の衝撃試験	試験番号	BLT ELDU-01
(2) 試験対象	昇降路建物の外装材		
(3) 試験の目的	外装材の衝撃力に対する安全性を確認する。		
(4) 試験方法	(4-1) 器具等	なす形おもりや球形おもりなどのおもり 1 kg、ノギス、ディプスゲージ、(おもりかわりに振子式衝撃試験機を使用しても良い)	
	(4-2) 方法	<p>十分剛性のある床の上に、基礎に代わる鋼材 (H150 × 150 等) を設置し、その上に実際の施工方法に準じて設置する。 衝撃力により試験体が移動しないように配慮すること。</p> <p>中央部および隅角部 (材の端からそれぞれ 100mm の位置)、断面的に弱い部分を衝撃位置とし、質量 1 kg のおもりを 2 m 自由落下させ、20N・m の衝撃力を加え、破損状況を観察する。振子式衝撃試験機を使用する場合は、質量 1 kg の鋼球を回転半径 2 m で水平位置から自由落下させ、20N・m の衝撃力を加え、破損状況を観察する。</p>	
(5) 結果の表示	打痕直径、打痕深さ、破損の状況		
(6) 評価基準	使用上支障となる変形等を生じないこと。		